



目標具現のための方策（強く意識して取り組むこと）		
正しく判断し行動できる子 【かけがえのない命】	相手の気持ちを考えて行動できる子 【支え合う命】	目標実現に向けてひたむきに歩む子 【輝く命】
<ul style="list-style-type: none"> ○自身で正しく判断し、心と体の健康管理ができる生活習慣づくり ・正しく考え、進んで行動する姿を価値づけ、全員で褒める。 ・PTAと連携し、情報モラル教育を確実に推進する。 ○主体的・対話的で深い学びができる授業づくり ・ICT機器を活用し、自ら課題を見つけて追求できるようにする。 ・根拠を明確にして発表させる。 ・自分と仲間の考えを比較しながら聴くことを大切にする。 ・できたことをみんなで喜び合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○仲間のために主体的に取り組める行事や委員会活動づくり ・活動の願いを仲間と共有し、自ら企画・分担しながら取り組ませる。 ・「あいさつ」「ことば」「働くこと」を重点項目とし、自主的に委員会活動に取り組ませる。 ○自らを見つめる力と他を思いやる心を育てる活動づくり ・自分の生活と関わらせて道徳的価値を考える授業を推進する。 ・毎日の振り返りやすがおか活動で、仲間のよさを見つけ、広めさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域に学ぶ活動づくり ・学校と地域の伝統を受け継ぐ活動に粘り強く取り組ませる。 ○学びに向かう力を育てる活動づくり ・郡上学において、個別の課題を設定し、資料を選択・活用しつつ粘り強く追求できるようにする。 ・ICT機器を活用し、わかったことや自分の考えをまとめ、聞く人にわかりやすく発表させる。 ・SDGsを意識して活動させる。 ○読書に親しむ活動づくり ・市図書館と連携し、「家読」など本に親しむ活動を推進する。
評価の窓		
自分にはよいところがある →90%以上 授業が分かる →92%以上 自分の命は自分で守る →100%	ほかほか言葉かけ →85%以上 仲間・地域の人への挨拶 →95%以上 困った時は相談できる →80%以上	めあてや願いをもって頑張る →95%以上 自分から進んで（1人でも）→95%以上

<p><教職員の働き方改革></p> <ul style="list-style-type: none"> ○子供の活動に寄り添いながら一人一人のよさを価値付け、成長した姿を保護者ととともに職員全員で喜び合える職員集団をつくる。 ○個別最適な学びのためにICT機器の効果的な活用に努め、学習内容の理解度をスモールステップで確かめながら授業を進める。 ○特別活動のねらいや目的を共通理解し、統一した指導と多面的な見届けによって子供に力をつける。 ○教師間の報告・連絡・相談+確認を迅速かつ確実に、子供の指導や家庭との連携にあたる。 ○勤務時間を意識し、メリハリのある働き方をする。 	<p><保護者・地域・関係諸機関との連携></p> <ul style="list-style-type: none"> ○保護者の方とともに、自主学習を見直し、家庭学習の見届けや学校環境整備を実施する。 ○スクールカウンセラーとも情報共有しながら、相談室を効果的に活用し子供たちの心のケアに当たる。 ○地域の方に総合や社会科、生活科等の授業で地域のことや俳句等を教えていただく。（郡上学） ○牛道駐在所や郡上市警察署と連携して、不審者対応等命を守る訓練を実施する。 ○学校評価を通じて学校経営の方針を決定する。 ○学校運営協議会と連携し、地域の教育力を生かす。
---	--

